

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)マナペインテリアハーツ堺奥原平尾店新築工事	階数	地上2階
建設地	大阪府堺市美原区平尾275番1の一部、276番1の一部、278番1、280番1、280番2、305番10、306番1、307番、323番1、325番4、326番及327番	構造	S造
用途地域	指定なし、法22条地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,285 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2021年10月15日
敷地面積	11,657 m ²	作成者	谷口 僚一
建築面積	4,071 m ²	確認日	2021年10月15日
延床面積	7,886 m ²	確認者	谷口 僚一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B': ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	建物については一次エネルギー消費量BEImが低くなるように空調設備や照明設備の省エネ性能に配慮した。また、敷地周囲には緑地を多く採用した。	その他 0
Q1 室内環境	一般的な設定値である冬季20度、夏季26度の室温の実現をするための設備容量が確保されるように配慮した。	Q2 サービス性能 階高については4.9m程度として天井高さにゆとりを持たせた。また、天井に点検口を多数設けることによって各設備の更新性にも配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)	敷地内緑化率を16%確保した。また、道路沿いには看板等を配置するため低木を中心に配置し、看板の視認性に配慮した。周囲が低木中心の街並みとなっているため周囲の環境にも配慮する形にした。	LR1 エネルギー できる限り自然採光を取り入れるためサッシを多用に採用した。西側については出幅2.5mの庇を設け、西日が入ってくるのを防ぐ配慮を行った。
LR2 資源・マテリアル	主要構造躯体は耐久性の優れた鉄骨構造とした。また、設備においては節水型便器を採用し省エネに配慮した。	LR3 敷地外環境 雨水排水抑制のために雨水貯留施設を設けている。また、メイン入口までの動線については歩車分離に心がけ、利便性に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)マナベインテリアハーツ堺美原平尾店新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市美原区平尾275番1の一部、278番1の一部、279番1、280番1、280番2、305番2、305番10、306番1、307番、325番1、325番4、326番及び327番	1	B+
	主用途/延床面積	物販店 / 7,886.07 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	★★★★☆
みどり・ヒートアイランド対策	3	★★★☆☆
エネルギー削減	5	★★★★★
建物の断熱性	1	★☆☆☆☆
安全快適な暮らし	3	★★★☆☆
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.9	4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	3	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		3.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.8
建物の断熱性	評価項目	スコア	1	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		1.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	3	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値		3.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		3.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	—	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	